

2007年度新入社員の理想の上司《BEST10》
今年のランキングトップは…

- 男性上司は「所ジョージ」さん／7年振り
- 女性上司は「篠原涼子」さん／初のトップ

	理想の男性上司	理想の女性上司
第1位	所ジョージ 41人(24+17)	篠原涼子 79人(38+41)
第2位	古田敦也 36人(19+17)	黒木 瞳 40人(30+10)
第3位	星野仙一 33人(25+8)	★真矢みき 34人(12+22)
第4位	イチロー 26人(23+3)	久本雅美 32人(13+19)
第5位	明石家さんま 26人(16+10)	天海祐希 31人(16+15)
第6位	唐沢寿明 25人(11+14)	仲間由紀恵 25人(15+10)
第7位	阿部 寛 23人(17+6)	松嶋菜々子 23人(15+8)
第8位	北野 武 19人(15+4)	和田アキ子 23人(18+5)
第9位	王 貞治 17人(11+6)	安藤優子 21人(9+12)
第10位	★ユースケ・サンタマリア 15人(10+5)	阿川佐和子 19人(12+7)

※各欄の（ ）は、新入社員男女の内訳で左が男性、右が女性の票数

※欄中の★印は、理想の上司ベスト10初登場

2007年「理想の上司」新入社員男女別ランキング

	男性新入社員が選んだ		女性新入社員が選んだ	
	男性上司	女性上司	男性上司	女性上司
第1位	星野仙一 25人	篠原涼子 38人	所ジョージ 17人	篠原涼子 41人
第2位	所ジョージ 24人	黒木 瞳 30人	古田敦也 17人	真矢みき 22人
第3位	イチロー 23人	和田アキ子 18人	唐沢寿明 14人	久本雅美 19人
第4位	古田敦也 19人	天海祐希 16人	明石家さんま 10人	天海祐希 15人
第5位	阿部 寛 17人	仲間由紀恵 松嶋菜々子 15人	佐藤浩市 9人	安藤優子 12人

★この資料についてのお問い合わせ先

学校法人 産業能率大学 企画広報室

ダイヤル (03) 3704-9040

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

■学校法人 産業能率大学

理事長 上野俊一／1950年（昭和25年）設立。
都内（自由が丘キャンパス・代官山キャンパス）と神奈川県（湘南キャンパス）にキャンパスがあり、大学院・大学・短大を設置しているほかに、企業の経営指導や社員研修の支援を行っています。
今回の新入社員アンケートも本学が実施した企業向けの新入社員研修の受講者を対象に実施したものです。

【調査概要】

●実施概要

学校法人産業能率大学（本部：東京都世田谷区／理事長：上野俊一）では、今年4月に各企業に入社した新入社員750人を対象に《理想の男性上司》と《理想の女性上司》を調査し、恒例の「2007年度新入社員の理想の上司BEST10」としてまとめました。

調査は、本学が開催した『新入社員研修』の参加企業（265社）の新入社員を対象として3月27日から4月13日まで実施しました。回答形式は、有名人・著名人の中から男性と女性の理想とする上司をそれぞれ自由に1人ずつ挙げてもらう自由記述方式で、622人（男性390人・女性232人）から有効回答を得ました。

その結果、今年の新入社員の《理想の男性上司》の第1位は、2000年以来7年振り2度目のトップに返り咲いた「**所ジョージ**」さん。

《理想の女性上司》は、昨年のベスト10に初登場で3位につけていた女優の「**篠原涼子**」さんが、圧倒的な支持で今年は1位へと躍り出ました。

調査は自由記述方式のため、男性上司で180人、女性上司で115人の著名人の名前が挙がりました。

本学では、この新入社員の「理想の上司ベスト10」を93年度から毎年継続して実施しており、98年度からは男性上司と女性上司を分けて調査をしています。調査対象は、主として首都圏に本社を置く企業に今年入社した大学・大学院卒の新入社員です。（短大・専門学校卒も約2割含まれています。）

●調査結果

理想の上司トップは、男性上司では昨年まで「**古田敦也**」さんが2連覇、女性上司では「**黒木 瞳**」さんが5連覇中でしたが、今年は男女とも交代しました。

初登場組では、男性上司が10位にランキングされたタレントの「**ユースケ・サンタマリア**」さん。女性上司では、女優の「**真矢みき**」さんが3位にランクインしました。ユースケさんは、昨年の12位からベスト10入りですが、真矢さんについては、昨年名前を挙げたのはわずかに1人。完全な圏外からのランクインとなりました。なお、初登場者が2人というのは、10年間の調査の中で最小です。

ちなみに昨年の初登場組で今年もランクインしたのは、男性上司では「**イチロー**」さん、「**阿部 寛**」さん、「**唐沢寿明**」さん、女性上司では、篠原さんのほか、「**天海祐希**」さん、「**阿川佐和子**」さんでした。

また、ランキング返り咲き組では、昨年はランキング外(12位)だった「**松嶋菜々子**」さんが7位にランクインしています。

【調査結果総括】

今年の新入社員の「理想の上司ベスト10」は、タレントの「所ジョージ」さんと女性では女優の「篠原涼子」さんが1位となりました。

所さんは、2連覇中の「古田敦也」監督兼選手を抑えて2000年以来2度目のトップです。人の良さや優しさ、自由気ままなイメージで常に上位を維持しており、この8年間は一度もベスト3から落ちたことがありません。

一方、篠原さんは昨年初めてベスト10入りしたフレッシュな存在です。これまで5連覇中だった2位の「黒木 瞳」さんをほぼダブルスコアで破り、堂々のトップ獲得となりました。このところドラマやCMでの活躍が目立っており、新入社員の男女ともに最多の支持を集める完勝でした。

理想の男性上司で、所さんに続くのは、昨年まで2年連続で1位だったヤクルトスワローズの「古田敦也」監督兼選手。女性新入社員からは、所さんと並んで1位に選ばれています。3位には、02年と04年の2度トップに立った「星野仙一」野球日本代表監督。2度目のトップ以後は急落し、昨年はかろうじて10位に踏みとどまった感じでしたが、来たる北京オリンピックへ向けての野球日本代表チームの監督に就任したことで人気が再燃してきました。特に男性新入社員からは人気があり、男性新入社員の選ぶ男性上司では、所さんを僅差で破り1位です。

4位にはシアトル・マリナーズの「イチロー」選手とタレントの「明石家さんま」さん。イチローさんは、昨年のワールドベースボールクラシック(WBC)での活躍で一躍2位に初ランキングされた実績があり、ランクは落としたものの今年も人気を維持しています。さんまさんは、99年の登場以来の常連ですが、今年自己最高位となりました。

6位、7位には俳優の「唐沢寿明」さんと「阿部 寛」さん。2人とも昨年の初ランキング組で、唐沢さんは8位から6位にアップ、阿部さんは5位から7位へとダウンして順位が入れ替わりました。2人ともテレビへの出演が多く、実年齢でもともに中間管理職の世代です。

8位には映画監督であり、タレントの「北野 武」さん。01年と03年にトップに立ったこともあり、理想の男性上司としての実績は申し分無し。98年からベスト10に連続してランキングされているのは、所さんとこの北野さんだけとなりました。

9位は、ソフトバンクホークスの「王 貞治」監督。昨年、WBCの日本代表チーム監督として世界に輝き4年ぶりにベスト10入りしたのに続き、今年もランクインです。そして10位には、タレントの「ユースケ・サンタマリア」さん。バラエティだけではなく、ドラマや映画などへ活躍の場を広げ、ここ数年じわじわと人気上昇し、昨年は12位。今年はずいにランクインしました。

女性上司の2位は、昨年まで5連覇と圧倒的な強さを発揮していた「黒木 瞳」さん。人気うなぎ上りとなった篠原さんについて逆転されました。

3位には、初登場、女優の「真矢みき」さん。昨年の得票数、わずか1人の45位から、一躍ベスト3入りとなりました。教官役や検事役など、颯爽としたイメージが理想の上司と重なったようで、その名前と顔は新入社員にしっかりと浸透していました。ちなみに2位の黒木さんとは、同じ宝塚歌劇団出身の同期ですが、黒木さんが男性新入社員からの人気が高かったのに対し、真矢さんは女性新入社員からの人気が高く、女性が選んだ女性上司では、篠原さんに続き2位となっています。

4位には、タレントの「久本雅美」さん。久本さんは98年に6位にランキングされた後、2年間ランキング外となり、2001年からベスト10常連となりました。5位は、昨年2位だった女優の「天海祐希」さん。教師や弁護士など固い役柄から一転、演歌歌手を演じてイメージが変わったのでしょうか、3ランク落としました。

6位には、一昨年に初登場した女優の「仲間由紀恵」さんが昨年と同順位でランクインしました。7位は同じく女優の「松嶋菜々子」さんと、歌手の「和田アキ子」さん。和田さんは女性で唯一10年間ベスト10を維持しています。9位には2002年から5年連続で5位だったキャスターの「安藤優子」さん。昨年初登場で6位となった「阿川佐和子」さんは、今年は10位にダウンしました。

【総合ランキングの11位以下】（得票数は新入社員男女の合計数）

[男性上司]

- 11位：佐藤浩市（14人）
- 12位：柳葉敏郎／東国原英夫（12人）
- 14位：福山雅治／堤 真一／筑紫哲也／太田 光／哀川 翔（9人）
- 19位：渡 哲也／三谷幸喜／鳥越俊太郎／イビチャ・オシム（8人）

[女性上司]

- 11位：江角マキコ／釈由美子（14人）
- 13位：山口智子（13人）
- 14位：藤原紀香（12人）
- 15位：小林聡美（11人）
- 16位：桃井かおり（10人）
- 17位：荒川静香／加藤あい／松下由樹（9人）

【理想の上司像】

「理想の男性上司」

● 1位＝「所ジョージ」さん

バラエティ番組やCMを通して、親しみやすいキャラクターの一方、本質をズバリと突いた鋭い発言もあり、気取らない自然体なところに好感がもてます。5年連続で2位、昨年は3位となりましたが、00年以来7年振りにトップに返り咲きました。

● 2位＝「古田敦也」さん

一昨年、プロ野球選手会会長として見事なリーダーシップを発揮し、一躍ベスト10初登場にして首位の座を獲得した人気は、3連覇とはならなかったものの維持しています。

● 3位＝「星野仙一」さん

野球の日本代表チーム監督の就任、野球解説やコメンテーターとしての活躍も目立ち、“親分肌”のイメージが再びクローズアップされ、10位まで落ちた昨年からの復活です。

● 4位＝「イチロー」さん

昨年実施されたワールドベースボールクラシックで世界一の原動力となった闘志溢れるリーダーとしての活躍、メジャーリーグで所属するチームでも若い選手を引っ張る姿がしばしば紹介されることもあり、昨年2位からは落ちましたが、人気は維持しています。

● 4位＝「明石家さんま」さん

常に笑いが取り巻き職場を明るくするなら、この人をおいて他にはいないでしょう。9年にベスト10入りして以降、今年は自身最高の4位にランクとなりました。

● 6位＝「唐沢寿明」さん

昨年、ドラマ、舞台、CMの大活躍でベスト10の8位に初登場。今年はさらにアップして6位です。女性上司の常連「山口智子」さんが今年はベスト10外となったため、“夫婦で理想の上司”は昨年限りで終わりました。

● 7位＝「阿部 寛」さん

様々な役に挑戦し役者としての幅を広げつつあり、6位の唐沢さんと並び、年齢的にも理想の上司適齢期となっています。女性新入社員3位の唐沢さんに対し、阿部さんは男性新入社員の5位と対照的です。

● 8位＝「北野 武」さん

映画監督としての世界的な評価に加え、俳優業に司会業とマルチな才能を発揮。さらにはボスキャライメージも併せ持ち、過去に2度トップを獲るなどランキング上位の常連でしたが、03年のトップ以降は少しずつ順位を下げ、昨年同様の8位となりました。

● 9位＝「王 貞治」さん

昨年は、02年の9位以来4年振りの返り咲き4位に。プロ野球チーム監督として、また日本代表監督として世界に導いた指導者として高い評価を得ています。昨年は大病を患い、チームも3位に低迷した影響があっただけで、9位にダウンしました。

● 10位＝「ユースケ・サンタマリア」さん

バラエティから映画、ドラマへと活動の幅を広げ、役者としても日本アカデミー賞優秀主演男優賞を受賞するなど、高く評価されています。いざという時にはなんとなく頼りがいのある身近な“アニキ”的イメージがあるようです。

「理想の女性上司」

● 1位＝「篠原涼子」さん

昨年は女性新入社員の支持が伸び初登場で3位にランク、今年は男女新入社員から1位を獲得。クールな刑事役やマルチな才能を発揮する派遣社員の颯爽とした姿の一方で、トーク番組などで見せる自然な姿も好感度が持て、上司としてのイメージを定着させました。

● 2位＝「黒木 瞳」さん

99年に8位で初登場し、02年に首位の座に就いて以降昨年まで5連覇を成し遂げましたが、今年はずいにダウン。男性新入社員からの人気は篠原さんにシフトしたことに加え、女性新入社員からの支持も昨年の3位から6位に下げ、6連覇を阻まれました。

● 3位＝「真矢みき」さん

今年、初登場で3位にランキング。昨年は一人からの得票で45位以下。今年は一躍ベスト10入りを果たし、黒木さんに続きました。上司役などのドラマでも活躍し上司イメージが定着したようです。

● 4位＝「久本雅美」さん

昨年に続き、今年も4位をキープしました。過去のランキングも含めて、女性上司では唯一のお笑い系キャラの久本さんです。職場を笑いで包む一方で、部下の相談事にもしっかり乗ってくれそうな面倒見のいいイメージを持っています。

● 5位＝「天海祐希」さん

愛嬌がありながらも芯が通った弁護士役や教師、キャスター役などの多様な役をこなし、カッコイイ女性上司としてのイメージがありましたが、演歌歌手役のドラマで、それまでのイメージを覆したことが影響したのか、昨年の2位からダウンしました。

● 6位＝「仲間由紀恵」さん

さまざまな役柄のドラマ出演が続いている一方で、テレビCMの露出量も多く、目にする頻度が高くなっています。ソフトな印象が理想の女性上司像に重なっているようです。

● 7位＝「松嶋菜々子」さん

昨年はベスト10から外れ、12位まで落ちましたが、今年7位で復活しました。ドラマやCM出演など幅広く活躍し、上下動は激しいもののベスト10常連の一人です。

● 7位＝「和田アキ子」さん

そのボスのなキャラからの頼れる存在感は、今年も多く男性新入社員から支持を得ました。山口智子さんが今年ベスト10外になったことで、男女別に調査を開始した98年以来10年連続してランクインしているのは、和田さん一人となりました。

● 9位＝「安藤優子」さん

98年に6位、99年には圏外となったものの、翌00年からは連続してランクインしている知性派上司の代表格です。実際にキャスターとしてキャリアを積んでいる姿に、女性からの支持が高いようです。

● 10位＝「阿川佐和子」さん

テレビ情報番組でメイン司会を務め、脱線しがちなお笑いタレントを上手にコントロールする采配振りが、特に男性新入社員からの支持を集めています。9位の安藤さんに続く、知性派上司像となっています。

過去10年間のベスト10ランキング一覧

理想の男性上司

	2007年度	2006年度	2005年度	2004年度	2003年度
第1位	所ジョージ	古田敦也	古田敦也	星野仙一	北野 武
第2位	古田敦也	イチロー	所ジョージ	所ジョージ	所ジョージ
第3位	星野仙一	所ジョージ	星野仙一	北野 武	星野仙一
第4位	イチロー	王 貞治	北野 武	長嶋茂雄	原 辰徳
第5位	明石家さんま	阿部 寛	長塚京三	明石家さんま	明石家さんま
第6位	唐沢寿明	ボビー・バレンタイン	明石家さんま	いかりや長介	長嶋茂雄
第7位	阿部 寛	明石家さんま	筑紫哲也	竹中直人	長塚京三
第8位	北野 武	北野 武	哀川 翔	原 辰徳	石原慎太郎
第9位	王 貞治	唐沢寿明	高橋克典	長塚京三	筑紫哲也
第10位	ユースケ・サンタマリア	星野仙一	福山雅治	中田英寿 山本昌邦	堤 真一 野村克也

	2002年度	2001年度	2000年度	1999年度	1998年度
第1位	星野仙一	北野 武	所ジョージ	野村克也	長塚京三
第2位	所ジョージ	所ジョージ	北野 武	北野 武	野村克也
第3位	北野 武	長嶋茂雄	長嶋茂雄	長嶋茂雄	長嶋茂雄
第4位	長嶋茂雄	石原慎太郎	長塚京三	所ジョージ	所ジョージ
第5位	明石家さんま	長塚京三	星野仙一	椎名桔平	椎名桔平
第6位	筑紫哲也	森本レオ	野村克也	長塚京三	北野 武
第7位	長塚京三	高倉 健	明石家さんま	明石家さんま	伊東四朗
第8位	石原慎太郎	森 祇晶	椎名桔平	権藤 博	中村雅俊
第9位	王 貞治	明石家さんま	石原慎太郎	中村雅俊	緒形 拳
第10位	久米 宏 椎名桔平 田村正和	田村正和	田村正和	竹中直人	タモリ 筑紫哲也 役所広司

理想の男性上司の過去10年間の傾向を探ると、プロ野球の監督が常にランクインしており、特に前年の優勝監督に人気が集まっています。プロ野球関係の方々には男性新入社員から人気が高いのが特徴ですが、古田さんだけは女性からの人気も高く、ほぼ男性と女性が同数となっています。

スポーツ関係以外では、ドラマや映画で活躍した俳優がランクインする傾向が見られる他、今年度1位となった所ジョージさんをはじめ、明石家さんまさんや北野武さん、ユースケ・サンタマリアさんなどユーモアにあふれた方も人気が高いようです。

理 想 の 女 性 上 司

	2007 年度	2006 年度	2005 年度	2004 年度	2003 年度
第 1 位	篠原涼子	黒木 瞳	黒木 瞳	黒木 瞳	黒木 瞳
第 2 位	黒木 瞳	天海祐希	久本雅美	久本雅美	松嶋菜々子
第 3 位	真矢みき	篠原涼子	和田アキ子	松嶋菜々子	和田アキ子
第 4 位	久本雅美	久本雅美	小林聡美	山口智子	久本雅美
第 5 位	天海祐希	安藤優子	安藤優子	安藤優子	安藤優子
第 6 位	仲間由紀恵	仲間由紀恵	矢田亜希子	和田アキ子	江角マキコ
第 7 位	松嶋菜々子	阿川佐和子	山口智子	高橋尚子	山口智子
第 8 位	和田アキ子	和田アキ子	仲間由紀恵	桃井かおり	岡江久美子
第 9 位	安藤優子	山口智子	松嶋菜々子	松雪泰子	扇 千景
第 10 位	阿川佐和子	野際陽子 桃井かおり	桃井かおり	小雪 田中真紀子	緒方貞子 藤原紀香

	2002 年度	2001 年度	2000 年度	1999 年度	1998 年度
第 1 位	黒木 瞳	田中真紀子	江角マキコ	山口智子	鈴木京香
第 2 位	和田アキ子	黒木 瞳	山口智子	松嶋菜々子	山口智子
第 3 位	田中真紀子	松嶋菜々子	松嶋菜々子	和田アキ子	高島礼子
第 4 位	山口智子	江角マキコ	鈴木京香	藤原紀香	小宮悦子
第 5 位	安藤優子	山口智子	黒木 瞳	高島礼子	野際陽子
第 6 位	藤原紀香	久本雅美	田中真紀子	田中真紀子	安藤優子
第 7 位	江角マキコ	和田アキ子	野際陽子	江角マキコ	久本雅美
第 8 位	緒方貞子	安藤優子	和田アキ子	黒木 瞳	和田アキ子
第 9 位	久本雅美	松たか子	安藤優子	鈴木京香	田中美佐子
第 10 位	松嶋菜々子	飯島直子 鈴木京香 八木亜希子	藤原紀香	野際陽子	櫻井よしこ

理想の男性上司同様、CMやドラマで活躍した俳優が選ばれる傾向が見られますが、理想の男性上司がスポーツ関係や俳優が多かったのに対し、理想の女性上司は、ニュースキャスターや政治家をはじめ、活躍する分野がバラエティーに富んでいることが特徴です。

また、篠原涼子さんや仲間由紀恵さん、松嶋菜々子さんといった「優しいお姉さんのような存在」と、和田アキ子さん、安藤優子さんといった「しっかりとした考えをもち、上に対してもはっきりと意見が言えるタイプ」に分かれるようです。また、ユーモアにあふれる人は、男性上司に比べて少ないようです。